

横田基地における新型コロナウイルス感染症の 感染拡大防止について（要請）

令和3年12月29日から令和4年1月5日にかけて、横田基地コミュニティの人員57名が新たに新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に陽性となったとの情報が1月5日に横田基地ホームページにおいて公表され、翌1月6日には在日米軍司令部ホームページに横田基地の現在の感染者数は85名と公表された。

米国から入国した軍人等を中心に、短期間に多くの感染者が発生しており、横田基地において急速に感染が拡大している状況である。

また、他県においては感染が確認された基地関係者からの市中感染が拡大しているという可能性が指摘されており、横田基地においても同様の事態が起こることが強く懸念される。

このような状況を踏まえ、今後の感染拡大防止及び基地周辺住民の不安解消のため、下記のとおり、要請する。

記

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ワクチン接種済みの人員も対象に、以下の対策を含めた強力かつ万全な措置を講じること。
 - (1) 基地外はもとより、基地内においても常にマスクを着用することや、手洗いの実施などの基本的な感染防止対策を徹底すること。
 - (2) 他国から到着した人員は、日本に入国後24時間以内に実施する検査、及び移動制限期間中に実施する検査の両方で陰性が確認されるまでは、自宅等に待機させること。
 - (3) 移動制限期間経過後においても、当分の間、基地の全軍人・軍属等の基地外への外出を、公務の場合を除き禁止・制限するなど、必要最小限とすること。
- 2 横田基地内で働く駐留軍等労働者や契約業者等の感染防止についても、万全を期すこと。
- 3 これらを含め、感染拡大防止に対する措置状況について、適時、地元自治体に情報提供すること。

令和4年1月7日

在日米軍兼第5空軍司令部司令官

リッキー N. ラップ中将 殿

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	武 蔵 村 山 市 長	山 崎	泰 大
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	羽 村 市 長	橋 本	弘 山
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之